

# 人権教材

他にも多数の作品を  
収録していますので、  
是非ご活用ください。



## いじめを考える 加害者の心の弱さ 〈VHS/14分〉

多くの実体験をもとに、なぜいじめに走るのか、なぜ傍観するのかを考えるための素材として作られたビデオです。

多くの中学生男女が、いじめる側になったときの心理や、傍観者になった時の思いについて語ります。いじめる側の生徒は、「ストレス発散や、自分の強さを誇示するため」「相手が悪いと自分を正当化した」などの心の動きを語り、傍観者の生徒は、「止める勇気がなかった」「仲間外れになるのが怖かった」などの思いを語ります。いじめ加害者の心の歪みや弱さを浮き彫りにし、いじめをなくす為の選択を考えさせるビデオになっています。

## ケータイ社会の落とし穴 〈DVD/25分〉

ケータイ社会の影をドラマ形式で描き、利用時の注意とモラルについて問い掛けます。

2話収録されており、1話目はケータイ依存がテーマです。主人公の少女は、常にケータイを手放さず、メールの返信が遅いだけで、友情が壊れるように感じてしまいます。2話目は、不正請求がテーマです。主人公の少年は、知らないアドレスから来たメールを開き、URLをクリックしたことで不正請求を受け、周りに相談できずに追い詰められていきます。どちらもケータイとの賢い付き合い方を考えさせる内容です。



## ひとみ輝くとき 〈DVD/35分〉

子供たちが「いじめの構造」を理解し、自分はどの立場にいるのかを考え、皆で話し合いのできる作品です。

嫌がらせのメールを受ける少年、いじめに気づきながらも傍観してしまう友人、面白半分でいじめに加担するクラスメイト、いじめを行う少年とその家庭にある虐待、彼らを取り囲む教師や保護者達。それぞれの立場や事情を取り入れ、いじめの構造を明確に描き出すことで、子供たちは自分がどの立場にいるのか理解し、いじめを自分の問題として認識していきます。いじめは絶対に許されないことを示し、人権意識を高める手助けをします。

申し込み先: 総合教育プラザ 教育資料室

TEL 027(230)9094 (月~金 9:00~17:00)

FAX 027(230)9099